



ご存じですか？ 「農福連携」

「農福連携入門講座～農福連携の始め方教えます～」を開講しています。

藤沢市は、2019年度まちづくりパートナーシップ事業提案制度で採択した「農福連携トレーナー育成事業」として、農福連携の現場に必要な野菜作りの基礎知識や、グループワークのすすめ方、人材募集中の農家・農業法人とのマッチングする際のポイントなどのノウハウを提供することで、農福連携の現場で活躍できる福祉人材を育成する講座を開講しています。

【募集リーフレットより抜粋】

*連続講座の申し込みは終了しています

講座運営担当 特定非営利活動法人 農スクール

藤沢市農業水産課・地域包括ケアシステム推進室

*特定非営利活動法人 農スクールについては ⇒[検索](#) **農スクール**



農地での実習風景（葛原付近）



オープン講座に参加しませんか！

開催日時 2020年1月18日（土）13:00～15:00

テーマ 「新しい福祉を農業から考えてみませんか？」

講師 橋本 大二郎（元高知県知事）

小島 希世子（特定非営利活動法人 農スクール代表）

会場 Fプレイスホール 定員 先着 300名 入場無料

申込み 特定非営利活動法人 農スクール：

【電話】0466(21)7285【メール】info@know-school.org

藤沢市農業水産課：【FAX】0466(50)8256



参考情報

コトモファーム

子どもからご年配の方まで無農薬の野菜作りが楽しめる、菜園体験ができます！

見学・お問合わせ

電話 070-6556-5300



農福連携とは！ 【農林水産省ホームページ「農福連携の推進」より】

「農における課題」「福祉（障害者等）における課題」、双方の課題を解決しながら、双方に利益がある Win-Win の取組、それが「農」と「福祉」の連携「農福連携」です。

農福連携に取り組むことで、障害者等の就労や生きがいがづくりの場を生み出し、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながることも期待できます。政府では省庁横断の「農福連携等推進会議」が設置され、「農福連携等推進ビジョン」をまとめ、取組の方向性や支援策を提示しています。

第11回地域活動見本市 2月1日（土）10:30～15:00

人生100歳時代！「健康長寿」を願い、自分らしく生きるために、活動しませんか？

新しいことを始めるヒントが盛りだくさんの「見本市」を開催します。地域で活躍している様々な団体が集まって、皆さんを待っています。「来て」、「見て」、「聞いて」、あなたの「地域活動」のプラン作りを始めましょう！体験できる活動もあります。



会場：藤沢市役所本庁舎

出展団体や体験種目についての詳細は、市の施設などにあるチラシをご覧ください。

NPO 法人 旧モーガン邸を守る会

藤沢市大鋸の丘の上に昭和 6 年に建てられた建築家 J.H.モーガンの旧邸があります。この家は建築家の自邸としてだけでなく、湘南地域の昭和初期の別荘・邸宅として価値のある建物です。1999 年 11 月「旧モーガン邸を守る会」を結成し、この建物の存在と価値を広め、緑豊かな環境と共に保存し活用したいと願い活動してきました。6 年間の活動が実り、2005 年 8 月、藤沢市と日本ナショナルトラストによって取得され、守る会が清掃等手入れを続けました。



ところが 2007 年 5 月、2008 年 1 月と二度の火災に遭い、かなりの損傷を受けてしまいました。しかし、玄関や暖炉、床、地下室などは残っており、私たちは「オレンジ瓦プロジェクト」を立ち上げ、旧モーガン邸の再生活用をめざして募金活動を続けています。

毎月 8 日（10 時-15 時）に庭園公開、毎月第三日曜日（9 時-11 時）に草刈と清掃を行っています。是非ご参加ください。12 月 8 日はリース作り、1 月 8 日は餅つき体験、2 月 8 日は椿まつりです。

問合せ先

【団体名】NPO 法人 旧モーガン邸を守る会
 【連絡窓口】徳重 淳子
 【電話】0466-25-2076（徳重）
 【メール】1122morganhouse@gmail.com



【Facebook】

子どもの居場所ふじぼけ



子どもが自分らしく居られる場所

2017 年より、毎週水曜日の放課後（13 時半～17 時）、藤が岡市民の家を借り、「子どもの居場所ふじぼけ」を開催しています。幼児から中学生まで 20 人以上の子どもが訪れていますが、現在は、小学校低学年の子どもが多く来ています。「ふじぼけ」は、自分らしく居られる居場所として、特別なプログラムは定めず、出入り自由の空間です。外遊びをしたり、室内で工作や将棋、トランプに興じたり、たまには宿題をする子もいます。

見守りボランティアも歓迎！

居場所では、20 代から 70 代までのボランティアが子どもたちに寄り添っています。けん玉や折り紙を教えるボランティアもいますが、特技はあってもなくてもかまいません。ただ、子どもを見守ってくれるだけでも OK！多様な大人と出会うことが、子どもにとってはひとつの体験です。子どもの笑顔に包まれたひと時を過ごしてくれる方を募集しています。



問合せ先

【団体名】特定非営利活動法人ふじぼけ
 【連絡窓口】小澤由加里
 【電話】090-6923-9846
 【メール】mail@fujipoke.org



【Facebook】

■ 活動内容（交通費支給）

- ・子どもの居場所（毎週水曜）
- ・お食事会（年 3 回程度）
- ・子ども向け工作イベント（年 1 回）
- ・地域のまつり参加（青少年会館秋まつり他）

援農ボランティアを楽しんでいます！

自分で畑を持つのは大変そうだけれど、`農作業に興味がある`、`収穫は楽しそう！`という声はよく聞きます。そんな方の参考にしていただくため、11月の土曜日、援農ボランティアを積極的に受け入れている「湘南佐藤農園」に伺い、わいわい楽しそうな皆さんにアンケートをさせていただきました。

きっかけは何ですか？

- 直売所でボランティア募集の看板を見て、参加しました。(定年間近で、これから先を考えて、地域とのコミュニケーションを取りたいと考え始めていたので。)
- ホームページを見て、援農ボランティア養成講座(*)に参加しました。
- 前から畑をやりたいと思っていた所、知人の話を聞き、広報ふじさわを見ました。
- 農業に従事する若い人が少ないため、始めようと思いました。
- 知り合いの人がボランティアをやっている話を聞きました。



佐藤さんとゆかいな仲間たち

やりがいを感じるのはどんな時ですか？

- 作業後にできた成果(畑)を見渡した時。
- 自分たちが蒔いた種が芽を出し育て、収穫に至った時。
- 収穫をして`うまい`実りがあった時。
- わいわい市などで、自分達で作った野菜が並んでいるのを見た時、さらにそれが売れるのを見た時。
- 苗から育てた自分の野菜を食べる時。
- 農家の方からありがとうと言われ、地域社会への貢献をしたという実感できる。



楽しいことはどんなことですか？

- 種まき、苗植えなど、いろいろな仕事があること。
- 地域の方々と親しくなった。新しい友達を得た。他のボランティア仲間との作業が、わいわい楽しい。
- 自分の畑やプランターづくりで、援農でやったことが役立つ。



ブロッコリー苗の植え付け

大変なことはありますか？

- 特にないが、暑さに弱いので、夏は大変。
- 講習する場所が遠かったなので、歩きでは大変だった。

農園主・佐藤智哉さんからひと言

皆様に参加して頂き助かっています。もっと多くの方にこの活動を知ってほしいと思います。

(*) 援農ボランティア養成講座

藤沢市では、『援農ボランティア』を養成する講座を行っています。生産者をフォローするだけでなく、ボランティアの方が新たな楽しみを見つけ生活を豊かにすることも目的とされています。

講義では、講師である生産者から、農業や栽培の知識について学びます。次に、種まきや収穫、除草、片付けなど、様々な作業をしながら、農作業について学びます。毎年2月～3月頃募集をしますので、広報ふじさわや藤沢市のホームページをご確認ください。



春キャベツのトンネルづくり

【藤沢市周辺の主な年間イベント予定（2019年11月～2020年2月）】

イベント名	開催予定日	開催場所
長谷寺 紅葉ライトアップ	11月23日(土・祝)～12月8日(日)	長谷寺境内
湘南の宝石～江の島を彩る光と色の祭典～	11月23日(土・祝)～2月16日(日)	江の島
除夜の鐘	12月31日(火)	各社寺
鎌倉えびす	1月1日(水)～1月3日(金)	本覚寺
藤沢七福神めぐり	1月7日(火)～1月31日(金)	市内各所
第10回湘南藤沢市民マラソン2020	1月26日(日)	江の島・湘南海岸
節分祭・ふじさわ子ども豆まき	2月3日(月)	白旗神社

※開催場所・開催日は変更または中止となる場合があります。詳しくは主催団体のホームページおよびチラシ等をご覧ください。

野菜や花を栽培して自然と親しんでみませんか

藤沢市には市内各所に市民農園があり、利用者の募集を行っています。2020年4月1日から利用開始する新規利用者の募集は終了しましたが、利用者の決まらなかった区画（空き区画）については随時、利用者の募集をします。

まずは、「どんなところなのか?」、近くにある「市民農園」を訪ねて、見学してみたいかがでしょう。



現在ある市民農園の一部をご紹介します

農園番号	市民農園所在地
第3号	本鶴沼五丁目 3350番1 (荻田消防署北側)
第5号	宮前 621番 ((株)神戸製鋼の西)
第8号	石川四丁目 37番8 (石川小学校近く)
第14号*	辻堂六丁目 7269番6 (辻堂高砂西公園の南東)
第18号*	鶴沼松が岡五丁目 6303番1 (鶴沼松が岡公園の南西)
第24号*	円行字上河内 1867番 (湘南台高校グラウンドの西)
第27号*	遠藤字永山 731番6 (南永山公園の東)

市民農園の空き区画の利用者随時募集 (◎申込み方法)

ご利用希望の方は公園課まで電話もしくは窓口にてお申込みください。お申込みの際は氏名、住所、生年月日、連絡先、希望農園、希望区画をお伝えください。

随時募集では、毎月20日までにお申し込みいただいた方につきましては、原則、翌月の1日から利用開始となります。

また、21日以降にお申し込みいただいた方につきましては、原則、翌々月の1日から利用開始となります。

※ご利用にあたっての諸注意事項をご確認の上、お申し込みください。【藤沢市公園課ホームページより】

*13号～27号(25号はなし)は、2019年12月20日(金)から利用者の随時募集を行います。

市民農園の利用状況は、藤沢市のホームページから見る事が出来ます。

QRコードはこちら⇒



※ 利用状況は随時変化します。最新の利用状況については公園課までお問い合わせください。

藤沢市都市整備部 公園課 (2020年1月に移転予定)
 (2019年12月まで)藤沢市藤沢109番地の6 湘南NDビル8階
 (2020年1月から) 藤沢市朝日町1番地の1 藤沢市役所分庁舎6階
 電話: 0466-50-3535 (直通) FAX: 0466-50-8439
 ※電話・FAXは移転後も変わりません

発行 藤沢市地域包括ケアシステム推進室
 TEL: 0466-50-3571 (直通)
 認定NPO法人湘南ふじさわシニアネット
 TEL: 0466-52-5577